

## 2022年度卒業・修了後（社会人）アンケート結果

## 1. 実施概要

目的：卒業後一定年数が経過した卒業生を対象に、本学の教育に対する満足度や現在の就業状況等を調査し、各学部・研究科における学修成果の検証等に活用すること

方法：郵送案内、WEBフォームから回答

対象：【学士課程】2014（薬学部は2012）年度入学者のうち、2017年度卒業者

【修士（博士前期）課程】2016年度入学者のうち、2017年度修了者

【博士（博士後期）課程】2015（薬学研究科は2014）年度入学者のうち、2017年度修了者

期間：2022年12月13日～2023年1月12日

## 2. 実施結果

## (1) 回答者数・回答率（小数第2位を切捨）

課程	対象者数	回答者数	回答率
学士	2,751	590	21.4%
修士（博士前期）	206	45	21.8%
博士（博士後期）	11	4	36.3%

## (2) 回答結果（割合は小数第2位を切捨）

## 【大学に対する満足度・帰属意識】

設問	課程	とてもあてはまる + あてはまる		あまりあてはまらない + 全くあてはまらない		計		分から ない	総計	
		件	%	件	%	件	%			
現在感じている 名城大学に対す る思い	当該課程で過ごした学生 生活は満足のいくもの だった	学士	510	87.6	72	12.3	582	100.0	8	590
		修士	37	84.0	7	15.9	44	100.0	1	45
		博士	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	4
	卒業生であることを誇ら しく感じる	学士	447	77.4	130	22.5	577	100.0	13	590
		修士	31	72.0	12	27.9	43	100.0	2	45
		博士	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	4

## 【仕事への満足度】

設問	課程	満足 + どちらかといえば満足		どちらかといえば不満 + 不満		計		分から ない	総計
		件	%	件	%	件	%		
現在の仕事に対する満足度	学士	458	84.5	84	15.4	542	100.0	21	563
	修士	38	88.3	5	11.6	43	100.0	2	45
	博士	3	75.0	1	25.0	4	100.0	0	4

## 【大学での学修成果】

設問	課程	大いにできるようになった + ある程度できるようになった		あまりできていない + 全くできていない		計		分から ない	総計	
		件	%	件	%	件	%			
学位授与方針（※）の達成状況	①	学士	440	78.2	122	21.7	562	100.0	28	590
		修士	38	90.4	4	9.5	42	100.0	3	45
		博士	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	4
	②	学士	376	66.6	188	33.3	564	100.0	26	590
		修士	32	74.4	11	25.5	43	100.0	2	45
		博士	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	4
	③	学士	426	75.8	136	24.1	562	100.0	28	590
		修士	38	86.3	6	13.6	44	100.0	1	45
		博士	3	75.0	1	25.0	4	100.0	0	4

## ※学位授与方針

〈大学〉

- ①幅広い教養を身につけ、広い視野に立って物事の公正な判断をすることができる。
- ②専門分野に熟達し、社会における諸問題の解決のためにその知識・能力を活用できる。
- ③主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、共に成長することができる。

〈大学院〉

- ①高度で専門的知識及び高い倫理観を身につけ、学術的見地に立って物事の公正な判断をすることができる。
- ②専門分野における研究能力又は高度専門職業人として必要な能力を有し、社会における諸問題の解決のためにその能力を活用できる。
- ③主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、共に成長することができる。